

イベントレポート Event report 市民マラソン大会

1月27日、市民マラソン大会を運動公園陸上競技場一帯で開催しました。運動公園の陸上競技場を発着点に、冬の荒尾路を年少の子どもから50歳以上の大人まで約1400人の参加者が駆け抜けました。沿道には選手たちを励まそうとたくさんの応援者の姿も。大きな声で「頑張れ」、「あともう少し」などたくさんの声援を送っていました。大会の運営には中学生もボランティアとして参加しました。小学生2年女子の部で2位となった上野紗弥さんは、「きつかったけど、頑張って走れた。2位になれてとてもうれしい」と満面の笑顔を見せました。



1 大人の選手たちも頑張りました 2 ゴールに向けてラストパート 3 賞状を見せてくれた上野さん

風を切って走る、一生懸命に。その先のゴールを目指して。

●市民マラソン大会 各組別優勝者（敬称略）

組	種目組別	性別	コース	名前	所属
1	中学生	男	C	よしどもかすで 嘉富 楓	四中
2	中学生・高校生	女	C	いちもりま お一森真緒	四中
3	高校生・一般 29歳まで	男	C	なかむらけんご 中村賢吾	荒 RAN
4	一般 30・40歳代	男	C	まつだけんいち 松田賢一	松田 AC
5	小学3年生	男	B	きしだの あ 岸田望空	荒尾スラッガーズ
6	小学3年生	女	B	いげだ さ き 池田早希	荒尾 JAC
7	小学4年生	男	B	いかなゆうと 井形優斗	荒尾 JAC
8	小学4年生	女	B	もとやま れ み 本山怜実	荒尾 JAC
9	小学5年生	男	B	ささおとうま 笹尾瞳真	荒尾スラッガーズ
10	小学5年生	女	B	よしさと わ 吉里紗和	荒尾 JAC
11	小学6年生	男	B	いかなれい や 井形麗矢	荒尾 JAC
12	小学6年生	女	B	まつやま りゆう 松山美結	荒尾 JAC
13	一般 50歳以上	男	B	おきさひろし 尾崎秀一	
14	一般	女	B	さかいきゆい 境木唯	
15	小学1年生	男	A	ふじわらなおき 藤原尚己	八幡小
16	小学1年生	女	A	ひらかわ 平川あみ	一小
17	小学2年生	男	A	いおれんと 岩尾蓮斗	荒尾 JFC
18	小学2年生	女	A	まつやま め み 松山杏海	荒尾 JAC
19	幼稚園・保育園年少	男	A	ひろせぞうた 廣瀬颯太	なかよし保育園
20	幼稚園・保育園年少	女	A	せきさきりま 瀬崎莉真	カンガルー保育園
21	幼稚園・保育園年中	男	A	さいとうれん 斉藤蓮	荒尾第二四ツ山幼稚園
22	幼稚園・保育園年中	女	A	いまじゆい 今石結菜	荒尾市中央保育園
23	幼稚園・保育園年長	男	A	すぎもとかいと 杉本海翔	長洲ひまわり幼稚園
24	幼稚園・保育園年長	女	A	なかおあんじゅ 中尾杏朱	小鳩幼稚園

◆Aコース：0.9km Bコース：1.3km Cコース：1.9km

大学生が万田坑を舞台に 新たなイベントを企画しました

「万田坑の自由な活用プロジェクト」と題し、万田坑の新たな活用方法について、福岡大学や熊本大学の学生などに、現地見学やワークショップを重ねてもらいながらこれまでとは切り口を変えた実験的な活用案を広く企画・提案してもらいました。

【INTERVIEW】—参加した学生の声—



熊本大学
文学部3年
江川舞さん

以前からまちづくりに興味があり、参加しました。プロジェクトを進めていく中で新たな発見が多くあり、他の土地の人間だからこそ気付く荒尾市の良さが見えてきました。市民の皆さんにとって万田坑がより身近な存在になるように、イベントを成功させたいです。



福岡大学
人文学部2年
栗山あかりさん

現代とは違った昔の人の生活に触れることができる場所が万田坑です。世界遺産活用の取り組みを大学生が主体となって取り組めることはとても興味深いですね。万田坑の魅力を多くの人に知ってもらい、「参加してよかった」と言ってもらえるイベントにしたいです。



イベント企画のワークショップ①



ワークショップ②

万田坑を視察

◆実施イベント◆

①炭鉱の記憶ミュージアム in 万田坑

万田坑に関する写真や証言（映像、文字）資料を構内各所に展示。

●日程 3月8日(金)～10日(日)
午前9時30分～午後5時

●対象 どなたでも

●参加料 万田坑施設入場料（大人410円ほか）

②万田坑大運動会

石炭トロッコ引き、ヘルメットバトンリレーなど、炭鉱にちなんだ道具を使った運動会。

●日程 3月23日(土) 午前10時30分～午後4時
※少雨決行、雨天中止

●対象 どなたでも

●定員 各種目50人

※先着順。当日午前10時から受け付け

●参加料 無料

③万田坑夜のDIYカフェ

～みんなで灯そう光の아트～

日没前にLEDを使ったライトアートを作成。作品に光をともしながら普段とは違う夜の万田坑の雰囲気味わう。軽食を提供するカフェも開催。

●日程 3月23日(土) 午後4時30分～7時30分
※少雨決行、雨天中止

●対象 どなたでも ※中学生以下は保護者同伴。

●参加料 無料

④夜の炭鉱～万田坑の謎を解け！～

「暗いところで遊ぶ」をコンセプトに、3～5人のチームごとに協力しながら、万田坑から出された問題を解いていく謎解き形式のナイトアクティビティ。

●日程 4月27日(土) 午後6時～8時
※少雨決行、雨天中止

●対象 小学生 ※送迎は保護者同伴。

●定員 20人程度

●申込方法 下記QRコードを読み取って応募フォームにアクセスするか、メールで申し込み。

●申込締切 4月20日(土) ※先着順

●参加料 無料

闇夜の炭鉱実行委員会

☎090-6428-1868（熊本大学・松浦）

E-mail yorunotankou2019@gmail.com



【全体の問い合わせ】

福岡大学 福岡・東アジア・地域共生研究所
担当 藤野、山田

☎092-871-6631(代)(内線4046)

E-mail ykrf118@fukuoka-u.ac.jp

産業振興課世界遺産推進室

☎63-1421